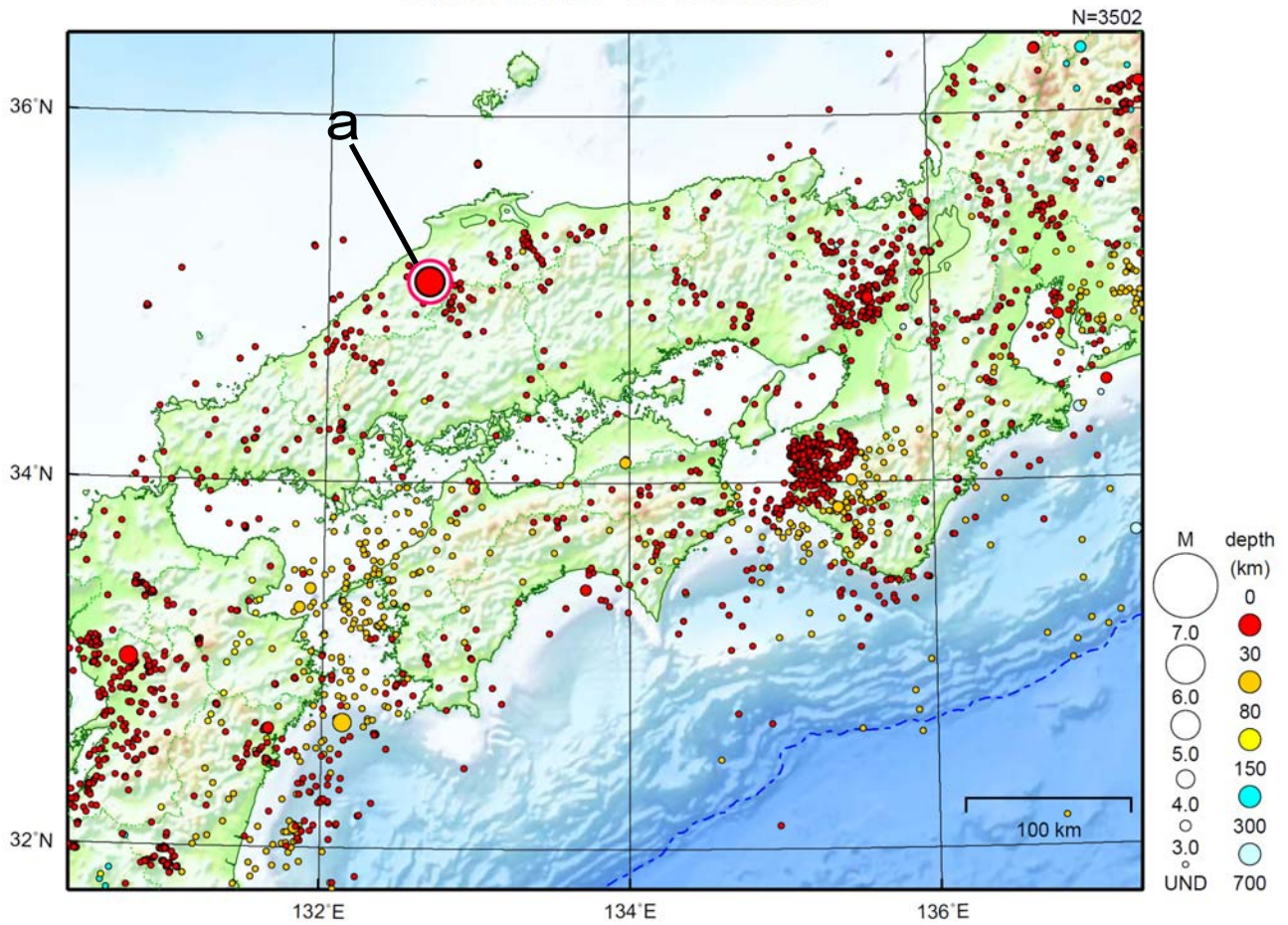


# 近畿・中国・四国地方

2011/06/01 00:00 ~ 2011/06/30 24:00



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

a) 6月4日に島根県東部でM5.2の地震(最大震度4)が発生した。

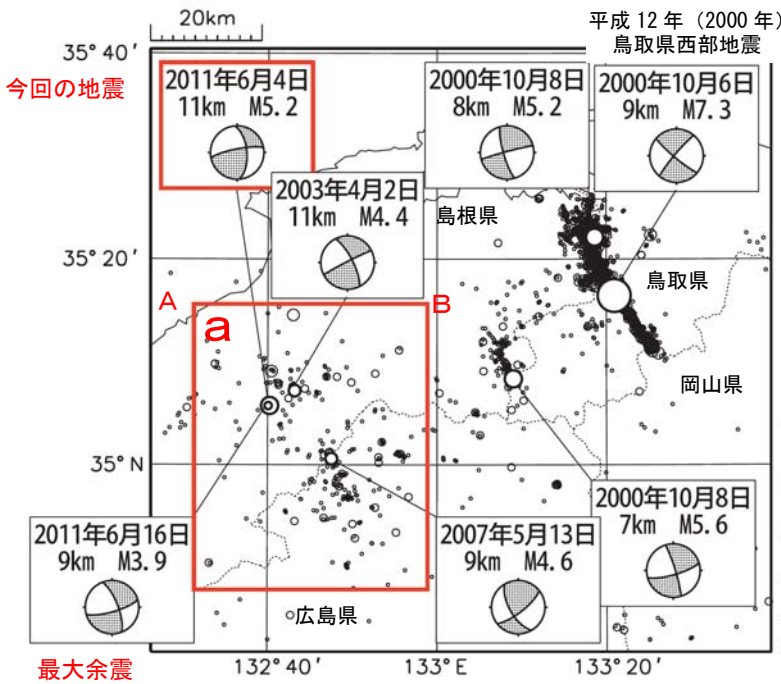
(上記期間外)

7月5日に和歌山県北部でM5.5の地震(最大震度5強)が発生した。この地震の後、同日にM4.5の地震(最大震度4)が発生した。

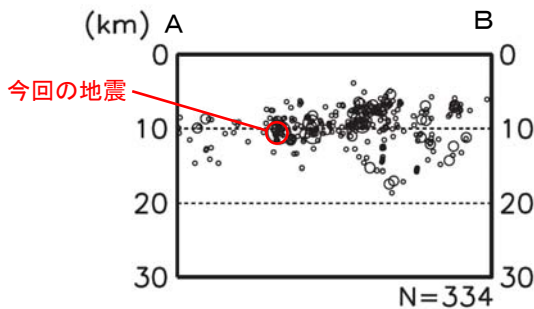
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

# 6月4日 島根県東部の地震

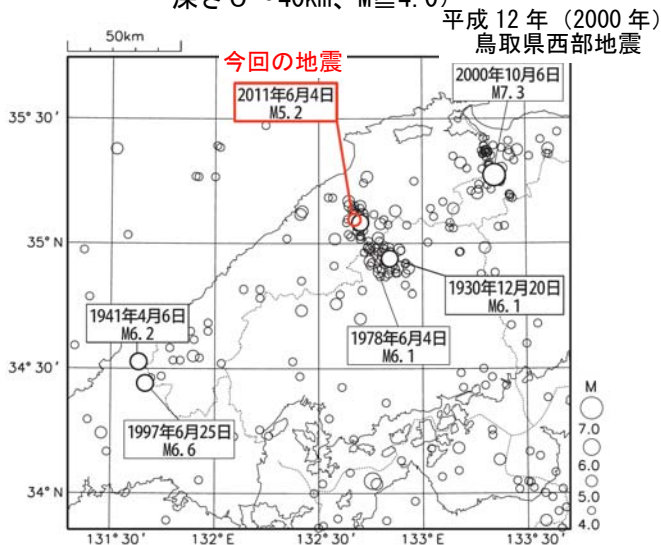
震央分布図 (1997年10月1日～2011年6月30日、  
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$ )



領域a内の断面図 (A-B投影)  
(1997年10月1日～2011年6月30日)



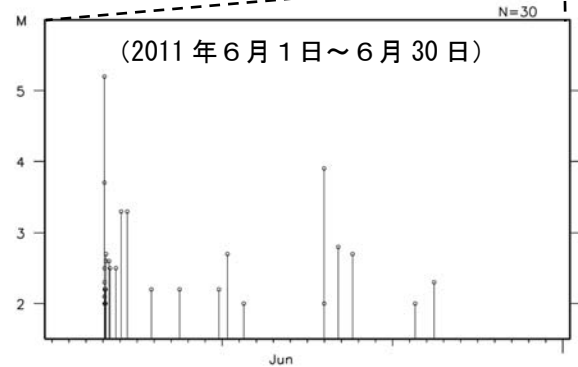
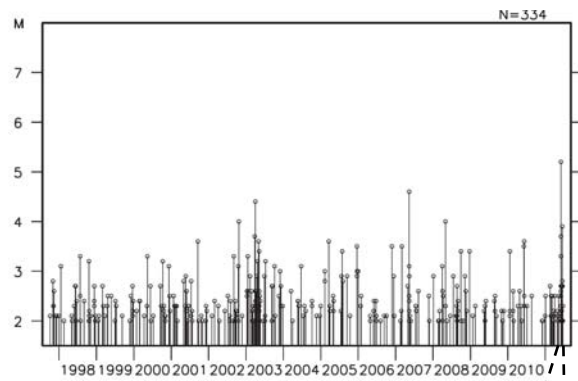
震央分布図 (1923年8月1日～2011年6月30日、  
深さ0～40km、 $M \geq 4.0$ )



2011年6月4日01時57分に島根県東部の深さ11kmでM5.2の地震(最大震度4)が発生した。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。この地震は地殻内で発生した。6月16日のM3.9の地震(最大震度3)を最大として、最大震度1以上を観測する余震が8回発生している(6月30日現在)。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域a)では、M5.0以上の地震は発生していなかった。

領域a内の地震活動経過図  
(1997年10月1日～2011年6月30日)



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近では、1930年12月20日に広島県北部でM6.1の地震が、1978年6月4日に島根県中部でM6.1の地震(最大震度4)が発生しており、いずれも住家破損等の被害があった(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

左図内の地震活動経過図

